

2019年3月4日
三井化学株式会社
三井化学東セロ株式会社

「健康経営優良法人～ホワイト500～」に認定 ～三井化学は3年連続、三井化学東セロは初～

三井化学株式会社（代表取締役社長：淡輪 敏）と三井化学東セロ株式会社（代表取締役社長：貝出 健）は、2月21日、経済産業省と日本健康会議が共同で実施する「健康経営優良法人 2019（大規模法人部門）ホワイト500」に認定されました。三井化学は3年連続、三井化学東セロは今回初めてとなります。



「健康経営優良制度～ホワイト500」とは、地域の健康課題に即した取り組みや日本健康会議が進める健康増進の取り組みをもとに、特に優良な健康経営を実践している法人を顕彰するものです。

三井化学は、本社や研究所、主要4工場の健康管理室に専属産業医や保健師、衛生管理者を配置し社員の健康管理を推進するとともに、その他の工場や関係会社の主要工場にも嘱託産業医、保健師などを配置、グループ社員も含めた健康増進に取り組んでいます。また、メンタルヘルス不全・生活習慣病の予防や、衛生リスクの継続的減低にも注力し、当社ウェブサイト等で結果を公開しています。

三井化学東セロは、産業医、保健師、健康保険組合、労働組合と連携し、社員の健康保持・増進に取り組んでいます。また、「働き方改革」社長宣言のもと、長時間労働の撲滅や会議運営の効率化推進など、社員の活力向上や生産性向上にむけて包括的に各種施策を実施しています。

なお、三井化学は、健康経営度調査のアンケートにおいて、「健康経営をする上で手本としているまたは参考としている法人」として、他社より多くの推薦をいただき、経済産業省ウェブサイトの「選定企業紹介レポート」（P35）に掲載されました。

http://www.meti.go.jp/policy/mono_info_service/healthcare/downloadfiles/meigara_report2019.pdf

当社グループは、今後とも「社員の健康は会社の健康に直結する」との基本理念に基づき、社員の健康づくりを経営課題と位置づけ、グループ社員の健康増進活動に積極的に取り組んでまいります。

- 経済産業省ウェブサイト：<http://www.meti.go.jp/press/2018/02/20190221002/20190221002.html>
- 当社ウェブサイト（健康経営について）：<https://www.mitsuichem.com/jp/sustainability/rc/safety/sanitation.htm>

以上